

## アメリカ史上最大の政治的裏切り

我々は裏切り者、怠慢な無責任者、臆病者の国家になってしまったのか？

### [Greatchain 訳解説]

SOTN はこれまで、危険をかわしながら、大統領選挙を通じて今起きているアメリカの危機を、そこに至るまでの長い歴史を通じて、深く細かく論じながら、警告を発してきた。今それが、アメリカにとっても、世界全体にとっても、いよいよのつびきならぬ正念場を迎えている。彼は、アメリカの政治の、長い歴史の間に進行してきた「腐敗」の構造をよく知っている。これが本質的に何と何との闘争であるのか、また何が危機にさらされているのかを、よく知っている。「選挙スチール」というのは、単なる票数の不正の問題ではない。その本質は我々の「魂のスチール」である。

彼が RINO（名だけの共和党）と呼ぶものの正体を知っていなければ、2 大政党のことも理解できないことが、彼の説明でよくわかる。SOTN は冒頭で、ミッチ・マコンネルを腐敗した裏切り者の代表として糾弾しているが、昨日（大晦日）あたりの及川幸久氏の説明では、マコンネルは、トランプとの対決の態度を引っ込めて、協調する姿勢を見せているらしい。それ自体はトランプにとっては有利だが、彼が心を入れ替えたわけではないだろう。この連中が主流メディアを含めて、善に対する悪、神に対するサタンの態度を取り続けるのは間違いないだろう。

また、不可解なペンス副大統領が、彼の憲法上の権力であり、かつ義務であるもの（4 頁上段）について、どういう態度を取るのかも不安である。これに対しては「ただ一緒に祈ろう」と SOTN が言っているのは、悲痛である。彼がそんなことを言ったことはない。2 年前の父ブッシュの葬儀のとき、ペンスが、他の芳しからぬ面々に交じって、「謎の封筒」を受け取った件については、ここを参照願いたい。

<http://www.dcsociety.org/2012/info2012/181222.pdf>

SOTN (State of the Nation)

December 28, 2020



政治家でこれ以上軽蔑すべき人物に、あなたは会ったことがないだろう——裏切り者にして盗人

**SOTN 編集者ノート**：おそらくもっと正確には、問題は、アメリカ連邦政府の三権すべての最高の役人たちが、救い難い反逆者、変節者、破廉恥な自己宣伝者にして国家転覆者、唾棄すべき売国奴にして裏切り者——そういった者たちの仲間になってしまったことである。

NWO グローバリスト、深層国家要員にして、透明な RINO（名だけの共和党員）である、上院院内総務ミッチ・マCONNEL（Mitch McConnell、写真）から始めてみよう。

いや実に、トランプ大統領が、この腰抜け小心者の手によって苦しんだ、連続的な裏切りほどの悪が存在するだろうか？

**「RINO であるミッチ・マCONNELが、不快極まる裏切りのあと、中国共産党に支配された売国的政治家であることが判明」**

<http://stateofthenation.co/?p=43659>

米上院の最高ランクの共和党メンバーが、中国に関係し、中国内に、直接・間接の家族ビジネス利権をもったとき、トランプは、いったいどのように、その障害を越えられるだろうか？

その通り——それは不可能だ！

しかし、本当の問題は、マCONNELのような裏切り者は、トランプ大統領がたとえ1月20日に奇跡的に再就任しても、あまり遠くない将来に消えていなくなることを、完全に知っていることである。

同じことが、米議会の両院の他のすべての RINO について言える。

この RINO たちは、トランプ大統領によって、かつてなかったほどに追放されている。…これこそ、これほど多くの者たちが、彼に完全に背を向けた理由である。彼らは、自分たちがアメリカ共和国に対して、決して改めない不忠の心をもっていることを、暴露されることに耐えられないのである。

**「トランプが反逆者ミッチ・マコンネルを、他の多くの反逆的 RINO とともに一掃する」** <http://stateofthenation.co/?p=44087>

多くの本物の保守派の議会メンバーでさえ、卑怯にも、このかつて最大の戦闘であるものに背を向けてしまった——それは文字通り、アメリカ合衆国を救う戦いであるにもかかわらず。

しかし、それを理解できないのは、特に RINO たちである。それはほとんどの場合、彼らがそれを理解しないように、カネを払われているからである。そして、かりに彼らが賄賂によって落ちなくても、彼らはペドゲイト犯罪、あるいは歴然とした目の前も政治的腐敗によって、ゆすられている。 <https://stateofthenation2012.com/?p=68600>

## RINO であるマイク・ペンス

そこで、常に不可解な、中間的な人物マイク・ペンスがいる。

どうしてこの副大統領が、トランプと同じ出馬切符を手にしながら、見え見えの、盗まれた 2020 選挙に抗おうとさえしないのだろうか？ …もしそれが、注意をそらすための、賄賂やゆすりによるものでないとしたら。

こう訊ねる人々さえいる：「**マイク・ペンス副大統領は、1月6日に、重犯罪を隠滅しようとしているのだろうか？**」 <http://stateofthenation.co/?p=43418>

真実に直面しよう。もし誰でも共和党の副大統領が、保守派の法的チームによって、合衆国憲法に違反しないように、訴訟を起こされたなら、そのあたりは、石のように冷たい裏切り者でいっぱいになるであろう。参照：**副大統領マイク・ペンスが、正しく事を行うように訴えられる！** <http://stateofthenation.co/?p=43414>

トランプ選挙の法的チームで働きながら、ペンスは実は、敵のために働いている裏切り者だと感じている、弁護士さえ存在する。 <http://stateofthenation.co/?p=44037>

ここで肝心の問題は、いったいなぜ、副大統領が、彼の大統領、彼自身の党、彼の祖国、アメリカ人民、および彼の保守的原則とされるものや、キリスト教やキリスト教的価値を、裏切るような立場に、自分を置いたのだろうか？——ということである。そしてこれは軽い裏切り行為ではない。それは、もし彼が1月6日の、彼の義務として制定された責任を、きちんと果たすことがなければ、「**アメリカ歴史における最大の政治的裏切り**」である。もちろん、マコンネルや他の者たちもまた、共和党によって犯されたこの重大な裏切りの、共犯者になる。

副大統領ペンスは、憲法に違反した州たちによる、選挙人投票を、  
1月6日、拒絶する権力をもち、かつその義務を有する。

<http://stateofthenation.co/?p=43383>

もしマイク・ペンスが、1月6日に、愚かにも、歴史上最大の選挙盗みを軽く扱ったとしたら、その裏切りはどれほどの禍根を残すだろうか？ それは彼自身の選挙にも打撃となる！ 参照：「**トランプがペンスの非行動に激怒、ペンス・カードの重要性を強調**」

<http://stateofthenation.co/?p=44233>

確かに、マコンネル、ロムニー、サッシー、ポートマン、マーコフスキー、コリンズ、ルビオ、といったアメリカの逆賊的な上院のRINOたちは、ペンスの非行動による、このような裏切り行動を心から支持するだろう。彼らの中の誰が、軍産複合体や中国共産党、ビッグ・ファーマやビッグ・テック、あるいは他のグローバリスト企業に、買収されていないだろうか？ ついでながら、ペンスも彼の妻カレンも、すでにビッグ・ファーマの「さくら」であることを証明している。参照：副大統領マイク・ペンスと、セカンド・レディたるカレン・ペンスは、証明されていないファイザーCovid ワクチンを、公的に受けることによって、アメリカ人民に恐るべき不利益をもたらしている。

<http://stateofthenation.co/?p=42519>



最後に一つ、マイク・ペンスが抱えている彼の汚点をあげるなら、これである：——「マイク・ペンスはまた、パパ・ブッシュの葬儀で、謎めいた封筒を受け取っていることを忘れるな。」 <http://stateofthenation.co/?p=44241> これは非常に意味ありげな出来事だった——特に、民主党と RINO である VIP の悪党どもだけが、この封筒を受け取ったことだけを考えてみても。

しかし、もっと気がかりなのはこのニュースである：——「1月6日に、2020 選挙の勝者宣言を監督した後、副大統領ペンスは、飛行機に飛び乗り、世界各国を飛ぶ予定」  
<http://stateofthenation.co/?p=44241>

**特別ノート：**そうでないという証拠が多いとはいえ、ひょっとしたらマイク・ペンスは、本当は、ごく秘密裏に危険なプレーをしているのかもしれない。もしかして彼は、この恐ろしい選挙の悪を覆す、密かな策を持っているのかもしれない。したがって、あらゆる愛国者のみなさん方は、副大統領が正しいことをやってくれるように、手を合わせて祈るべきである。この共和国の運命は今、実にきわどい状態にぶら下がっており、ただ彼だけが——就任式前に——最も重要な選挙犯罪の波として、将来、知られるであろうものを暴露することができる。彼の勇気あるリーダーシップが、馬鹿げた、盗まれたバイデンの勝利を覆すことになるだけでなく、ペンスは、政府の仕事をしている他のすべての共和黨員に、必要とされる、輝く模範を示しことができる。彼らが決然と団結して行動するならば、詐欺師たちはやがて牢獄に入れられるだろう。

## 結論

このように言う以外に何が言えるだろうか：——もし副大統領と議会の共和黨員が、このスチールを直ちに止めなければ、それは「米史上の最大の政治的裏切り」となる。

それを受けた側では、そのような裏切りは、「愛国者運動」を否応なく行動へと揺り返すであろう。左翼は、右派の運動が、いかに激しいものであるかを、全く想像できないだろう。なぜなら愛国者たちは、真理を自分の側につけているからである。それは破ることできない、正義という動機をもつ力である。

ここに、もし、我々の選挙の誠実さを保護する義務をもつ、我々の政府が、このスチールを終わらせなかったならば、いかに激しい怒りが起こるかを示す一例がある。

「彼らのすべてが、インターネット上で、ライブのまま吊るされなければならぬ！！」 <http://stateofthenation.co/?p=43839>

実際、愛国者を自覚するすべての人々が、行動しなければならない時がやってきた。今こそ、我々の祖国を盗んだ者たちから、それを奪い返すときである。もし「我々人民」がこの悪を正さなかったなら、この唯一の機会の窓は、永久に閉ざされたままとなるだろう。万一、このペテン師が、中国共産党のスポンサーや、NWO グローバリストの主人たちによって、大統領執務室に据え付けられるようなことがあれば、それは全面的な市民戦争につながっていくだろう。

——以上